

# ムスリム旅行者に対するハラール待遇

近年わが国でもイスラーム圏からの旅行者を対象としたツーリズム振興が重要課題のひとつになっています。特にムスリム旅行者には宗教上許された枠内での食事や対応（ハラール待遇）が求められるのが一般的です。また、一口にムスリムと言っても、出身の国・地域・階層・性別・年齢層などによって期待されるハラール待遇の内容や観光で求められるものの好みも多様と思われま

す。そこで、今回のセミナーでは、まずハラール待遇の基本的な考え方や留意点についてご解説いただくとともに、講師の豊富な実務経験に基づいて、具体的な応用実践の諸例についてもご紹介いただく予定です。

ツーリズムやハラール産業一般にご関心のある学生、教職員、行政、企業関係者ほか、多数の皆様のご来場を歓迎いたします。

平成 29 年 12 月 18 日(月)14:40～16:20  
(開場 14:10)

静岡県立大学 草薙キャンパス

国際関係学部棟 3階 3316講義室

(静岡市駿河区谷田52-1)

## プログラム

- 14:40～14:45 主催者挨拶
- 14:45～16:00 講演「ムスリム旅行者に対するハラール待遇の基礎と個別対応の諸例」  
松井秀司氏 ((株)ミヤコ国際ツアー代表取締役、日本ハラール協会副理事長)
- 16:00～16:20 質疑応答
- 司会 富沢壽勇 (グローバル地域センター副センター長、国際関係学研究科長)

参加無料・要事前申込

主催  
お問合せ

静岡県立大学グローバル地域センター

tel.054-245-5600 fax.054-245-5603 E-mail glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページからもお申込みいただけます。

<http://global-center.jp/>

## 講師紹介

講師 松井秀司 (Mosa Hideshi Matsui) 氏

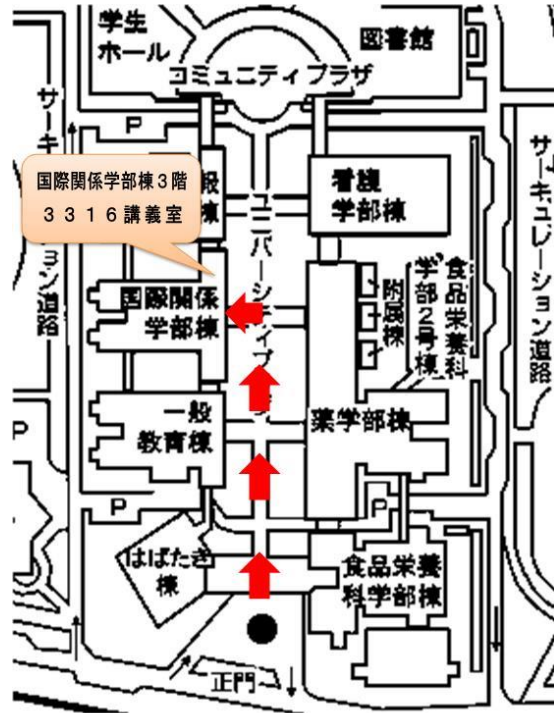
株式会社ミヤコ国際ツアー代表取締役、日本ハラール協会副理事長

2010年頃からNPO法人日本ハラール協会副理事長として訪日イスラーム教徒の受け入れ環境改善に取り組み、2011年イスラームに改宗。松井氏が代表を務める株ミヤコ国際ツアーは本社を大阪市に置き、わが国におけるムスリム観光客を対象としたインバウンドツーリズムの先駆けとして関連業界や自治体と連携しながらリードし、2015年に東京事務所を開設。著書に、「日本でムスリムの観光客を迎える」(桜井啓子編『イスラーム圏で働く』岩波新書、2015年)等。

## 会場アクセス

※公共交通機関でお越しください

- 住所: 静岡市駿河区谷田52-1
- 徒歩の場合: JR「草薙駅」南口または静岡鉄道「草薙駅」  
「県立美術館前」下車、上り坂徒歩15分
- バスの場合: JR「草薙駅」南口より静鉄バス「三保草薙線」  
「草薙団地行」へ乗車4分、「県立大学入口」下車、徒歩5分



## ムスリム旅行者に対するハラール待遇 (12月18日) 参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、12月14日(木)までに、FAX 又は郵便にて「グローバル地域センター」までお送り下さい。ホームページからお申し込みいただけます。なお、定員になり次第締め切ります。

〈申込先〉 **FAX: 054-245-5603**

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

TEL: 054-245-5600 <http://global-center.jp/> E-mail: [glc@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:glc@u-shizuoka-ken.ac.jp)

氏名	フリガナ		
会社名・団体名 学校名			
住所	〒		
電話番号	ご勤務先 ・ ご自宅		○をお付け下さい。
E-mail アドレス	FAX 番号		

\*ご記入いただきました個人情報は、参加者把握のための利用他、静岡県立大学が主催する講演会のご案内にのみ使用いたします。